

PCB 処理だより

第52回北九州市PCB処理監視会議を開催

令和6年2月6日(火)に、「第52回北九州市PCB処理監視会議」を開催しました。

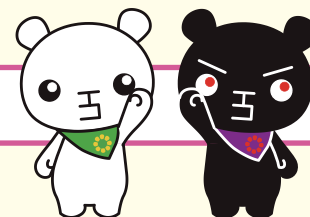
監視会議委員12名のほか、JESCO、環境省、北九州市の北九州PCB処理事業に携わる関係者が参加し、傍聴はWeb上で行いました。

なお、今回の監視会議は、解体撤去作業が進むJESCO北九州事業所第1期施設にて開催しました。



監視会議の様子

1. 北九州PCB廃棄物処理施設の操業状況等について



1 PCB廃棄物処理の進捗状況

◆ 順調に稼働しています。

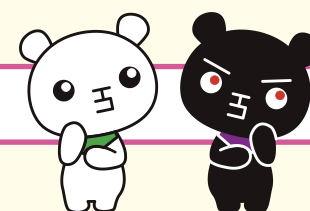
- JESCOから、安定器及び汚染物等の本年1月末時点の処理の進捗状況について、順調に操業しており、令和6年3月31日に操業を終了する旨の報告がありました。
- 本市及び環境省の職員が、毎月、北九州PCB処理施設への立入検査を行っており、操業に影響するトラブルは、一切発生していないことを確認しています。

		北九州 事業エリア	豊田 事業エリア	大阪 事業エリア	合計
安定器 及び 汚染物等	処理重量①	3,690t	2,862t	3,702t	10,254t
	処理対象重量②	3,690t	2,862t	3,704t	10,256t
	処理率①/②	100.0%	99.9%以上	99.9%	99.9%以上

2 環境モニタリング結果

◆ 全ての測定項目が、環境基準等に適合していました。

- 北九州PCB廃棄物処理施設の周辺環境及び排出源の、令和5年度「春季・夏季・秋季」に実施した環境モニタリングは、全ての項目が環境基準や協定値等に適合していることを確認しています。



2. 安定器・汚染物等の処理について (環境省からの報告)

◆ 環境省が定めた処理計画に沿って、順調に処理しています。

- 環境省が定めた処理計画に沿って順調に処理が進捗しており、北九州事業エリア内の高濃度PCB廃棄物は、その全ての処理が完了しました。
- 残る高濃度PCB廃棄物についても、北九州PCB処理事業所への搬入を令和6年1月31日に終え、令和5年度末にPCB処理事業を終了します。

3. 処理継続要請の受入条件の履行状況について (環境省からの報告)

◆ 処理継続要請の受入条件を着実に履行しています。受入条件とその履行状況は次のとおりです。

(1) 処理の安全性確保

- 環境省によるJESCOへの毎月の立入検査等を通じて、処理の安全性を確保した上で操業を行っています。

(2) 期限内での確実な処理

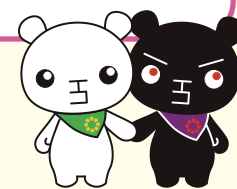
- 関係者での連携した取組や、処理計画に基づく定期的な進捗管理を通じ、期限内での確実な処理に向けて、順調に処理が進捗しています。

(3) 地域の理解

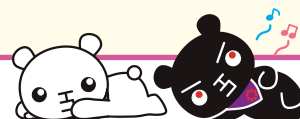
- ホームページや事業だより等で情報発信するとともに、ノウハウの横展開にも取り組んでいます。

(4) 取組の確実性の担保

- 安全対策や処理の進捗状況について、北九州市と定期的な協議の場を設けて報告・相談し、速やかに必要な措置を検討・実施しています。



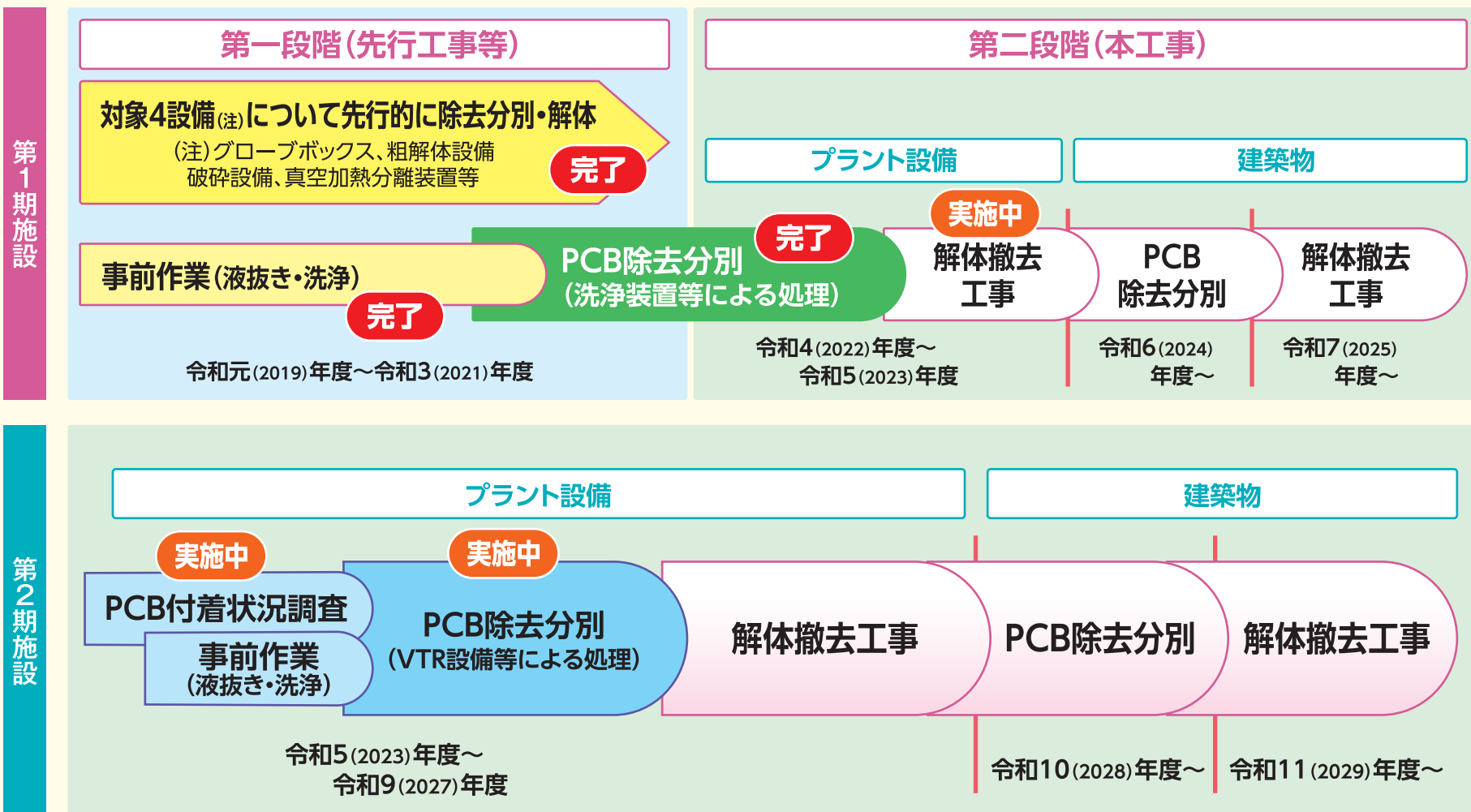
4. 北九州PCB処理事業所の解体撤去工事の実施状況について



◆ 第1期施設、第2期施設ともに解体撤去工事を進めています。

- 第1期施設 プラント設備の解体撤去を行っており、建築物の解体撤去は令和7年度から行う予定です。
- 第2期施設 稼働していない設備から順次、PCB除去分別・解体撤去を行っており、建築物の解体撤去は令和11年度から行う予定です。

■ 解体撤去の状況と今後の予定



トピックス

JESCO北九州処理事業所への最終搬入



- 令和6年1月31日に、JESCO北九州処理事業所へ高濃度PCB廃棄物の最終搬入を行いました。
平成16年から、全国で初めてとなる高濃度PCB廃棄物の処理を行ってきましたが、PCB処理事業の終了に向けて、一つの節目を迎えました。



最終搬入の様子



環境局環境監視部環境監視課

発行元

PCB News vol.51

〒803-8501 北九州市小倉北区城内1番1号 TEL: 093-582-2175 FAX: 093-582-2196
メールアドレス: kan-kanshi@city.kitakyushu.lg.jp
※ PCB処理の進捗など、地域の集会等に市の職員が出向いて、説明を行います。
ご希望の方やPCB処理だよりについて感想やご意見がございましたら、上記までご連絡ください。
※ この事業について、詳しくは専用ホームページ(<https://www.waste-info.jp/pcb/>)で!!

